

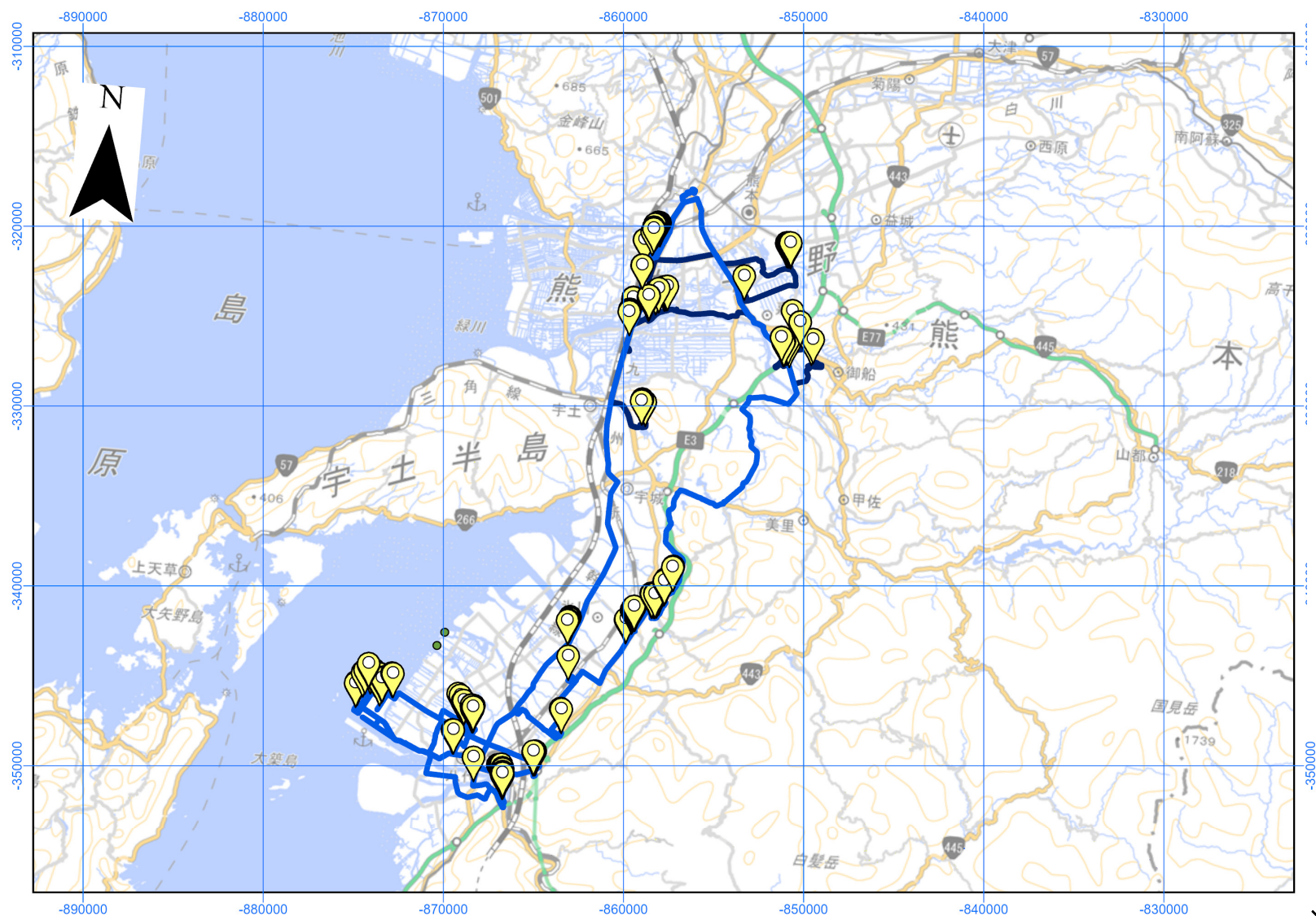
令和8年熊本地震 地震被害調査一速報一

東京電機大学 石川敬祐
ishikawa@g.dendai.ac.jp

熊本高等専門学校 脇中康太

この地震によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げます。
そして、被災された皆様や関係される方々に心よりお見舞い申し上げます。

現地調査行程



2026年8月5日

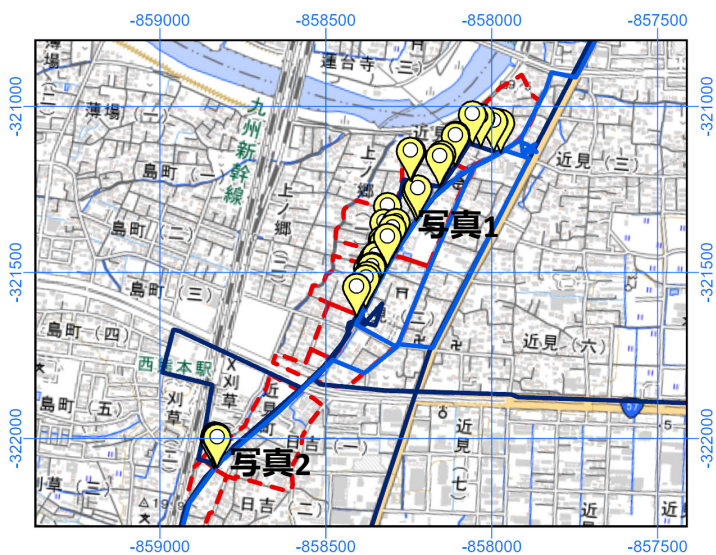
- 熊本市南区近見～富合町杉島
- 熊本市東区秋津町
- 甲佐町芝原
- 緑川右岸堤防(8.2k～9.8k)
- 宇土市花園台

2026年8月6日

- 八代市田中北町～田中東町
- 八代市新港町
- 八代市渡町(球磨川左岸)
- 九州自動車道(八代JCT)
- 八代市川田町東(川田橋)
- 氷川町大野 道の駅竜北
- 宇城市小川町小川
- 宇城市小川町南部田
- 宇城市小川町北部田

※ 地理院タイルに調査地点を追記して掲載

熊本市南区近見～刈草



赤点線：市街地液状化対策範囲(地下水低下対策)

青線：現地調査ルート

※ 地理院タイルに調査地点を追記して掲載

- ✓ 2016年熊本地震では近見～南高江で液状化被害が発生。
- ✓ 被災後、市街地液状化対策として地下水位低下工法を実施。
- ✓ **今回調査した範囲では、液状化は確認されなかった。**
- ✓ 2016年と2026年の同一地点の比較
(写真1：近見1丁目、写真2：刈草1丁目)

写真1：2016.05.07



写真2：2016.04.17



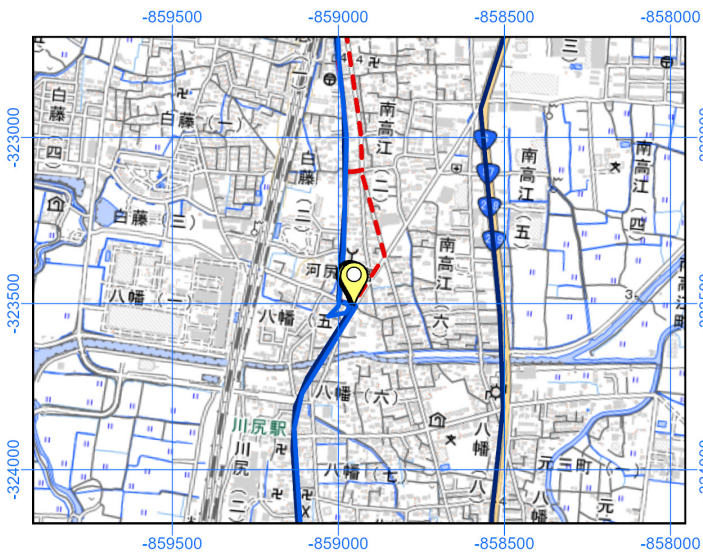
写真1：2026.08.06



写真2：2026.08.05



熊本市南区南高江



赤点線：市街地液状化対策範囲(地下水低下対策)

青線：現地調査ルート

※ 地理院タイルに調査地点を追記して掲載

- ✓ 2016年熊本地震では近見～南高江で液状化被害が発生。
- ✓ 被災後、市街地液状化対策として地下水位低下工法を実施。
- ✓ **今回調査した範囲では、液状化は確認されなかった。**
- ✓ 2016年と2026年の同一地点の比較

2016.04.16



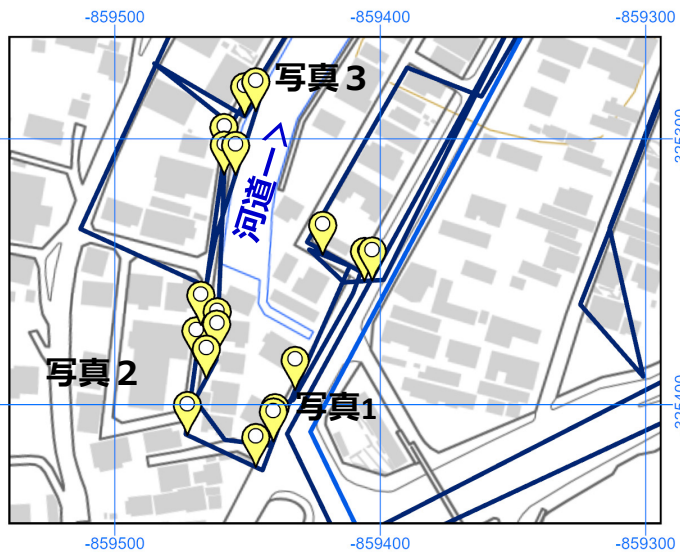
2026.08.06



2026.08.06



熊本市南区富合町杉島：国道3号線 杉島交差点付近



※ 地理院タイルに調査地点を追記して掲載

- ✓ 2016年、2026年ともに液状化の発生を確認.
- ✓ 2026年の噴砂量は、2016年と比較して少ない.
- ✓ 河道沿いで噴砂痕跡を確認.
- ✓ 河道護岸の一部で若干のはらみ出しを確認.

写真1：液状化状況の比較

写真2、3：河道沿いの噴砂痕跡

(写真3では護岸のはらみ出しを確認)

写真1：2016.04.16



写真1：2026.08.05



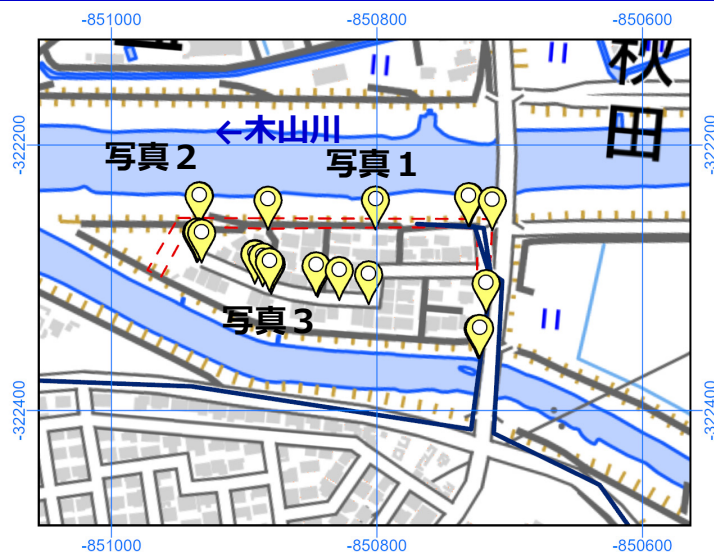
写真2：2026.08.05



写真3：2026.08.05



熊本市東区秋津町秋田（間島団地）



赤点線：市街地液状化対策範囲(側方流動対策)

青線：現地調査ルート

※ 地理院タイルに調査地点を追記して掲載

- ✓ 2016年熊本地震では、木山川沿いで液状化に伴う地盤の流動被害が発生.
- ✓ 市街地液状化対策として側方流動対策を実施.
- ✓ 今回、顕著な地盤変位は確認されなかった。(写真1)
- ✓ 対策範囲西側の隅角部では、護岸の変状を確認(写真2)
- ✓ 団地中央部では、木造家屋や外構部の変形を確認(写真3)
- ✓ 木造家屋は前回地震時の影響も考えられ、被害要因については詳細調査が必要.

写真1：2016.04.16



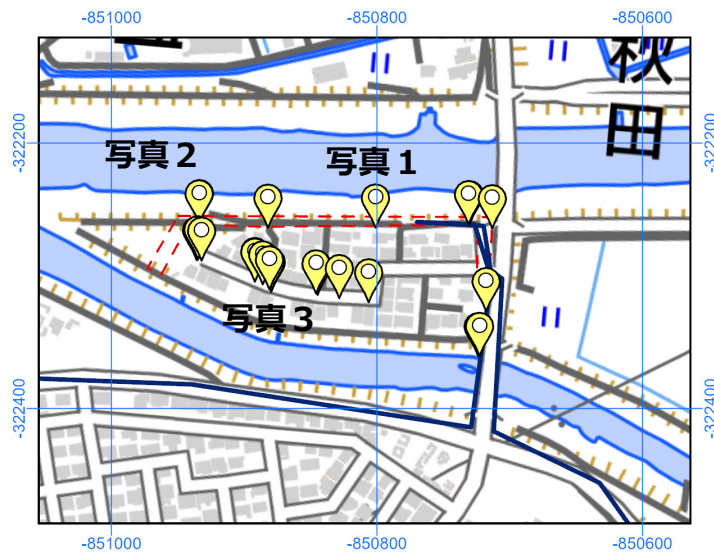
写真1：2026.08.05



写真2：2026.08.05



熊本市東区秋津町秋田（間島団地）



赤点線：市街地液状化対策範囲(側方流動対策)

青線：現地調査ルート

※ 地理院タイルに調査地点を追記して掲載

- ✓ 2016年熊本地震では、木山川沿いで液状化に伴う地盤の流動被害が発生。
- ✓ 市街地液状化対策として側方流動対策を実施。
- ✓ 今回、**顕著な地盤変位は確認されなかった。**(写真1)
- ✓ 対策範囲西側の隅角部では、**護岸の変状を確認**(写真2)
- ✓ 団地中央部では、木造家屋や外構部の変形を確認(写真3)
- ✓ 木造家屋は前回地震時の影響も考えられ、被害要因については詳細調査が必要。

写真3：2016.04.16



写真3：2026.08.05



写真3：2026.08.05



写真3：2026.08.05



甲佐町芝原

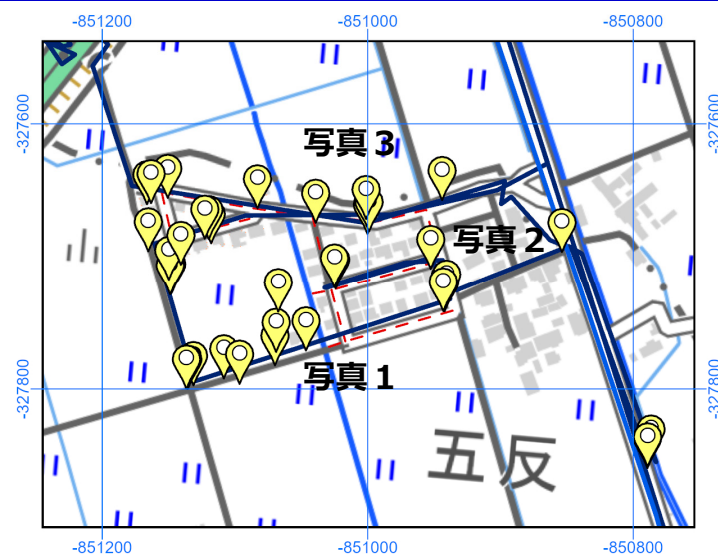


写真1 : 2016.05.07



写真1 : 2026.08.05



赤点線：市街地液状化対策範囲(地下水低下対策)

青線：現地調査ルート

※ 地理院タイルに調査地点を追記して掲載

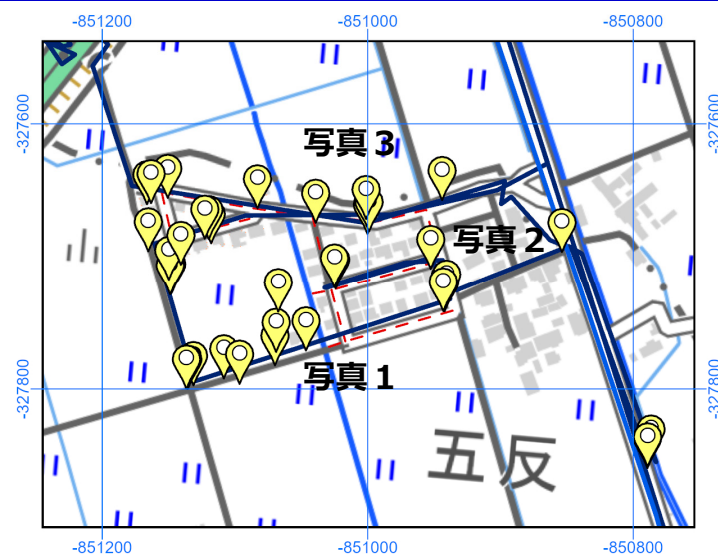
- ✓ 2016年熊本地震では、砂礫採掘跡地の造成宅地で液状化被害が発生。被災後、市街地液状化対策として地下水位低下工法を実施。
- ✓ 住宅地南側では噴砂痕跡を確認(写真1：2016年，2026年比較)。目視では、液状化に伴うめり込み沈下の有無は判別できず。
- ✓ 団地中央部では、液状化の痕跡は確認されなかった(写真2)。
- ✓ 北側では、側溝付近に一部噴砂痕跡。
- ✓ 周辺農地では噴砂を確認(写真3)。

※対策区域内の一部で噴砂が確認されたことから、地下水位の状況や地盤変状を含め、対策効果について詳細調査・検証が必要

写真1 : 2026.08.05



甲佐町芝原



赤点線：市街地液状化対策範囲(地下水低下対策)

青線：現地調査ルート

※ 地理院タイルに調査地点を追記して掲載

- ✓ 2016年熊本地震では、砂礫採掘跡地の造成宅地で液状化被害が発生。被災後、市街地液状化対策として地下水位低下工法を実施。
- ✓ 住宅地南側では噴砂痕跡を確認(写真1：2016年，2026年比較)。目視では、液状化に伴うめり込み沈下の有無は判別できず。
- ✓ 団地中央部では、液状化の痕跡は確認されなかった(写真2)。
- ✓ 北側では、側溝付近に一部噴砂痕跡。
- ✓ 周辺農地では噴砂を確認(写真3)。

※対策区域内の一部で噴砂が確認されたことから、地下水位の状況や地盤変状を含め、対策効果について詳細調査・検証が必要

写真2：2026.08.05



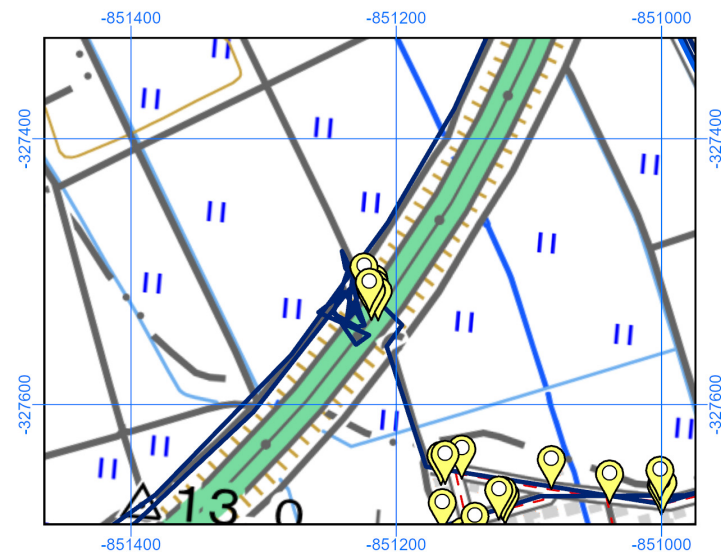
写真3：2026.08.05



写真3：2026.08.05



甲佐町芝原－九州自動車道 御船8

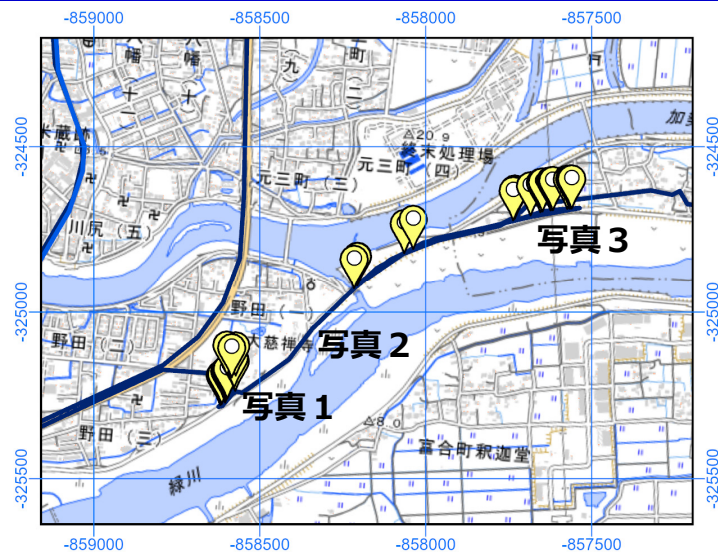


※ 地理院タイルに調査地点を追記して掲載

- ✓ 2016年熊本地震では、ボックスカルバートの目地開きを確認.
- ✓ 復旧対策として、目地部を鉄板により養生.
- ✓ 2026年熊本地震では、ボックスと鉄板を固定するボルトの破断を確認.
- ✓ ボックス側面および底面には、ボックスの移動に伴うものと考えられる変状痕跡を確認.
- ✓ ボックスカルバートの移動・変形状況について、詳細な調査が必要.



緑川右岸8.2km～9.8km



※ 地理院タイルに調査地点を追記して掲載

- ✓ 2016年熊本地震では、堤内・堤外で噴砂を確認し、堤防道路に縦断亀裂や段差が発生。
- ✓ 2026年熊本地震でも、堤内・堤外で噴砂を確認。
- ✓ 堤防道路の変状は2016年と比較して軽微であり、復旧対策の効果も考えられる。
- ✓ 復旧対策の効果については、今後詳細な検証が必要。

写真1 : 2016.04.16



写真2 : 2016.04.16



写真1 : 2026.08.05



写真3 : 2026.08.05



宇土市花園台



※ 地理院タイルに調査地点を追記して掲載

- ✓ 2016年熊本地震では、造成宅地の斜面変状が生じ、住宅にも被害が及んだ。
- ✓ 2026年熊本地震後の目視調査では、住宅の傾斜や造成宅地の斜面の顕著な変状は確認されなかった。ただし、一部の宅地内で軽微なクラックを確認。

写真1 : 2016.04.16



写真1 : 2026.08.05



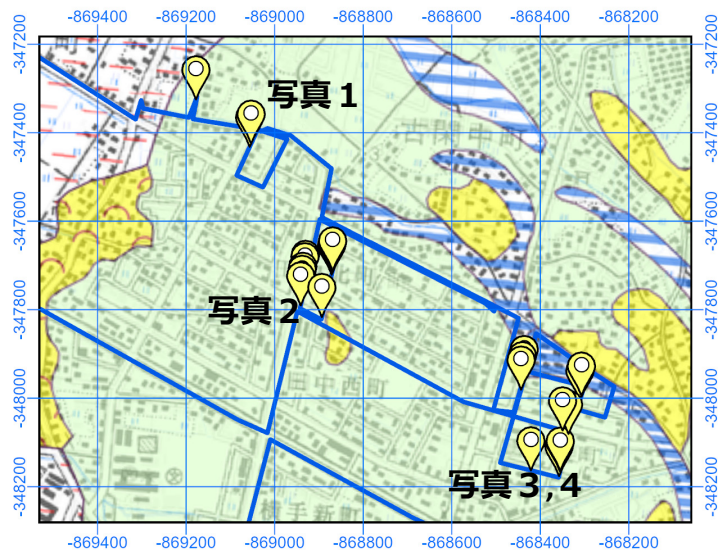
写真2 : 2016.04.16



写真2 : 2026.08.05



八代市田中北町～田中東町



※ 地理院タイルに調査地点を追記して掲載

- ✓ 旧河道周辺で、液状化による噴砂痕跡が確認される一方、木造住宅の顕著な沈下は確認されなかった。
- ✓ 歩道部では突上げ状の変状が目立つ(写真1, 2)
- ✓ 集合住宅では、周辺地盤に対して若干の抜け上がりを確認(写真4)
- ✓ 河口低地の旧河道周辺の砂質土層が液状化した可能性。
- ✓ 液状化層の深度・層厚については、地盤調査による確認が必要。

写真1 : 2026.08.06



写真2 : 2026.08.06



写真3 : 2026.08.06



写真4 : 2026.08.06



八代市新港町



※ 地理院タイルに調査地点を追記して掲載

- ✓ 新港町は、1960年代以降に段階的に造成された八代港の埋立地。
- ✓ 埋立地内では多数の噴砂痕跡あり、主に電柱付近で確認。
- ✓ 噴砂のマトリックスは、主に微細砂～細砂。
- ✓ 噴砂には、30mm程度の礫を含む箇所も確認(写真1,4)
- ✓ 歩道や側溝では、液状化に伴うと考えられる突上げ状の変状を確認(写真2)

写真1 : 2026.08.06



写真2 : 2026.08.06



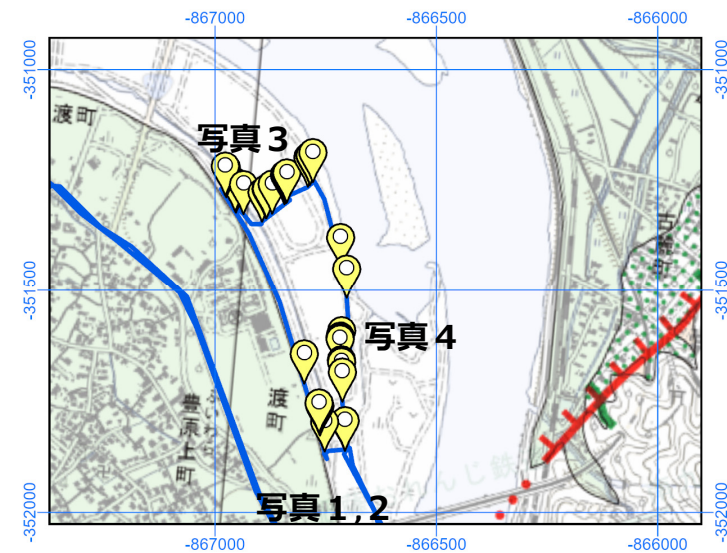
写真3 : 2026.08.06



写真4 : 2026.08.06



八代市渡町 球磨川左岸8.0km～9.0km



※ 地理院タイルに調査地点を追記して掲載

- ✓ 断層変位に伴う河川堤防の横断クラックが発生.
- ✓ 調査時には応急対策済み(川表：ブロックマット, 川裏：ブルーシート) (写真1)
- ✓ 横断クラックの延長上にある高水敷で, 地表地震断層とみられる変状を確認 (写真2)
- ✓ 高水敷では, 地表地震断層に沿って雁行状の亀裂が多数発生 (写真4)
- ✓ 一部の亀裂から, 河床砂礫に類似した噴砂・噴礫を確認 (写真3)

写真1 : 2026.08.06



写真2 : 2026.08.06



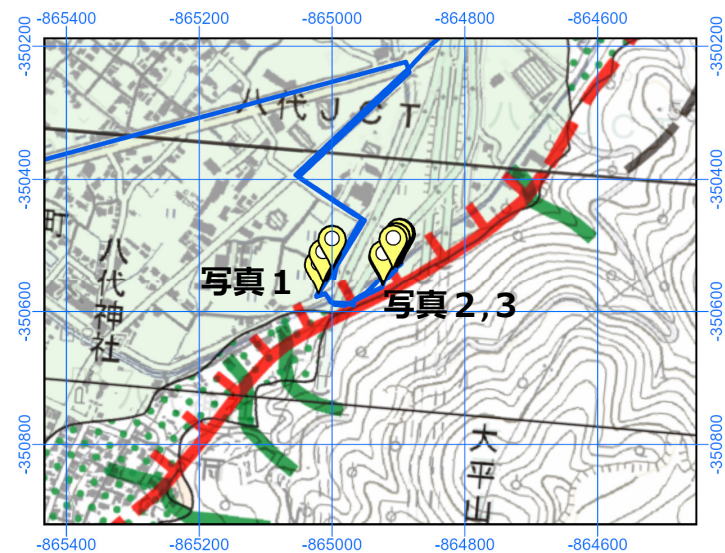
写真3 : 2026.08.06



写真4 : 2026.08.06



九州自動車道八代JCT 八代日奈久道路



※ 地理院タイルに調査地点を追記して掲載

- ✓ 周辺の地表面では、地表地震断層とみられる亀裂や段差といった変状が断続的に分布していた。

写真1 : 2026.08.06



写真2 : 2026.08.06



写真3 : 2026.08.06



八代市川田東 九州自動車道川田橋

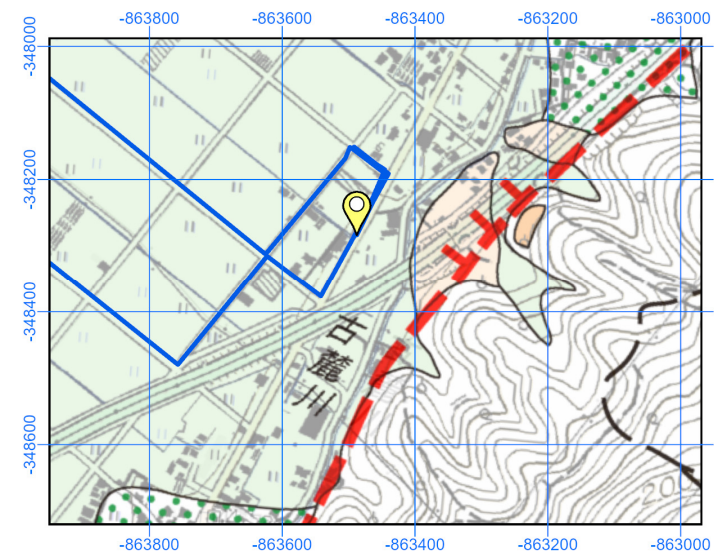


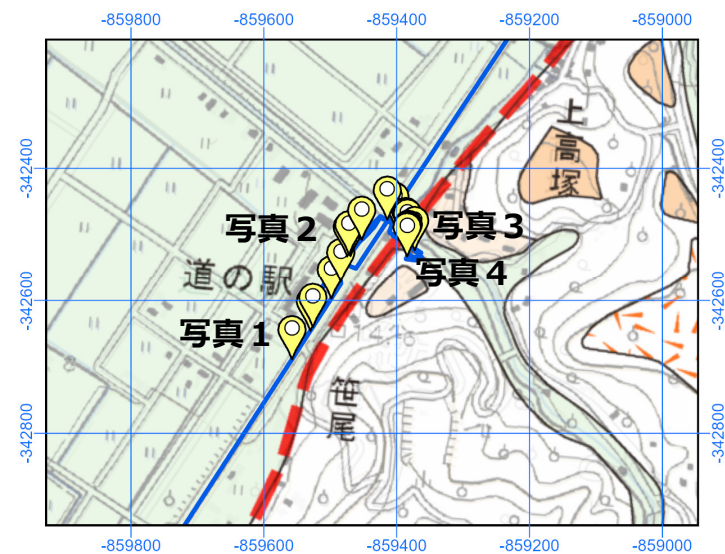
写真 1 : 2026.08.06



※ 地理院タイルに調査地点を追記して掲載

- ✓ 断層変位に伴う橋桁の突上げが発生.
- ✓ 調査時は復旧工事中であり、近接しての被害状況の確認はできず.

氷川町大野 道の駅竜北・竜北公園



※ 地理院タイルに調査地点を追記して掲載

- ✓ 道の駅竜北の駐車場では、断層変位による段差を確認。
- ✓ 歩道橋にずれを確認。
- ✓ 竜北公園では、上部構造を支持するRC柱が著しく損傷。
- ✓ 柱の著しい損傷に伴い、上部構造が沈下・変形。
- ✓ 公園西側には、地表面の亀裂や擁壁の変状を確認。
- ✓ 断層変位と各構造物被害の関係について、詳細な調査が必要。

写真1 : 2026.08.06



写真2 : 2026.08.06



写真3 : 2026.08.06



写真4 : 2026.08.06



宇城市小川町小川 – その1 –



※ 地理院タイルに調査地点を追記して掲載

- ✓ 地表地震断層に沿って、各種の地盤・構造物被害が集中.
- ✓ 道路では、段差や亀裂、歩道部の崩壊を確認.
- ✓ 用水路管路の損傷を確認.
- ✓ 宅地では、亀裂や沈下などの地盤変状を確認.
- ✓ 戸建住宅の不等沈下、お寺では1m程度の段差を確認.
- ✓ かるかや橋では、橋台と橋桁の間に約0.7mの開きを確認.

写真1 : 2026.08.06



写真2 : 2026.08.06



写真3 : 2026.08.06



宇城市小川町小川 – その2 –



※ 地理院タイルに調査地点を追記して掲載

- ✓ 地表地震断層に沿って、各種の地盤・構造物被害が集中.
- ✓ 道路では、段差や亀裂、歩道部の崩壊を確認.
- ✓ 用水路管路の損傷を確認.
- ✓ 宅地では、亀裂や沈下などの地盤変状を確認.
- ✓ 戸建住宅の不等沈下、お寺では1m程度の段差を確認.
- ✓ かるかや橋では、橋台と橋桁の間に約0.7mの開きを確認.

写真1 : 2026.08.06



写真2 : 2026.08.06



写真3 : 2026.08.06



写真4 : 2026.08.06



宇城市小川町小川 – その3 –



※ 地理院タイルに調査地点を追記して掲載

- ✓ 地表地震断層に沿って、各種の地盤・構造物被害が集中.
- ✓ 道路では、段差や亀裂、歩道部の崩壊を確認.
- ✓ 用水路管路の損傷を確認.
- ✓ 宅地では、亀裂や沈下などの地盤変状を確認.
- ✓ 戸建住宅の不等沈下、お寺では1m程度の段差を確認.
- ✓ かるかや橋では、橋台と橋桁の間に約0.7mの開きを確認.

写真1 : 2026.08.06



写真2 : 2026.08.06



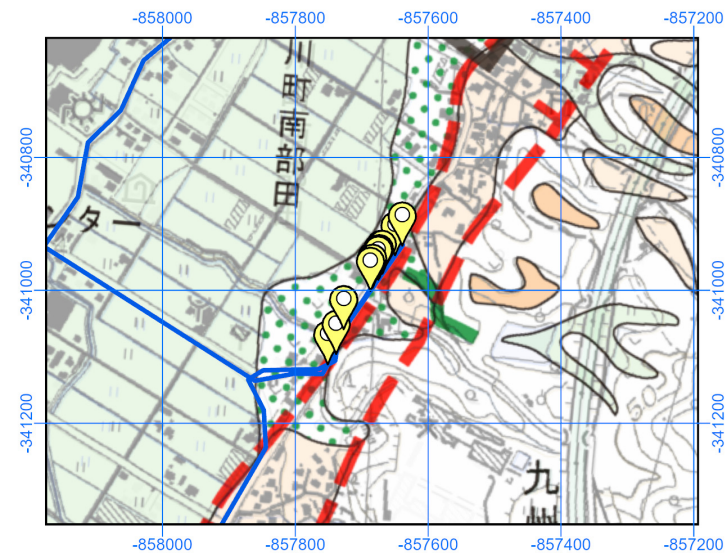
写真3 : 2026.08.06



写真4 : 2026.08.06



宇城市小川町南部田



※ 地理院タイルに調査地点を追記して掲載

- ✓ 断層変位に伴い、道路に亀裂や段差などの顕著な路面変状が発生.
- ✓ 路面変状が大きい箇所では、埋設上水道管の断裂を確認.
- ✓ 管路の接続部は、ボルトによる機械接合.
- ✓ 擁壁の変形に伴う周辺地盤の変状も確認.

写真 1 : 2026.08.06



写真 2 : 2026.08.06



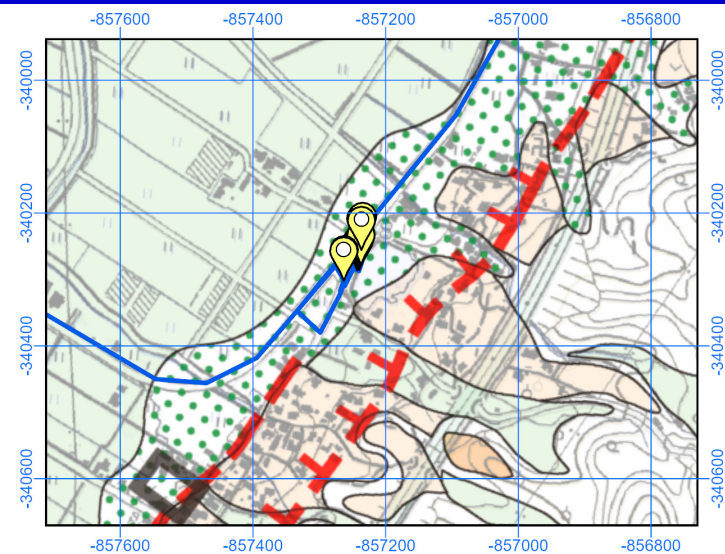
写真 3 : 2026.08.06



写真 4 : 2026.08.06



宇城市小川町北部田 北部田水園公園



※ 地理院タイルに調査地点を追記して掲載

- ✓ ため池堤体の一部で損傷を確認.
- ✓ のり面変状付近では, 路面の隆起を確認.
- ✓ 間知ブロックでは, 目地の開きや圧縮による損傷を確認.

写真 1 : 2026.08.06



写真 2 : 2026.08.06



写真 3 : 2026.08.06



写真 4 : 2026.08.06

